

# 令和 2 年度事業報告書

令和2年 4 月 1 日から令和3年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人岡山なのはな

## 1 事業実施の成果

旅館内清掃、ベッドメイキング、委託作業ののぼり旗のたたみ・袋入れに加え  
タペストリー、ヒートカット、ミニのぼりの製作などを行い安定している。餅つき  
は、恒例行事となっている。(日帰りバス旅行は、新型コロナ感染対策のため中止  
した)

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び	支出額(千円)
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	就労継続支援A型  就労の機会を提 供するとともに 就労に必要な知 識及び能力の向 上のために訓練 等を行う	月～日  9:00～ 16:00	岡山市東 区西大寺 中一丁目8 番10号	5人	岡山県内 の障害者  定員15名	30,416

### (2) その他の事業

行っていません

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額(千円)

**令和2年度 活動計算書**  
 令和 2 年4 月 1日から令和3 年3月31日まで  
 特定非営利活動法人岡山なのはな  
 (単位：円)

科目	金額	
<b>I 経常収益</b>		
1 受取助成金等		
障害福祉サービス事業収益	19,708,425	19,708,425
2 事業収益		
就労者支援事業収益	8,412,437	8,412,437
3 その他収益		
受取利息	43	
雑収益	335,239	335,239
経常収益計		28,456,144
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		
役員給料	3,138,000	
従業員給料手当	10,906,480	
障害福祉サービス事業（利用者給料手当）	9,939,415	
法定福利費	2,505,668	
福利厚生費	10,416	
人件費計	26,499,979	
(2) その他経費		
水道光熱費	720,031	
車両費	346,491	
消耗品費	121,090	
支払保険料	329,817	
租税公課	6,100	
地代家賃	2,370,000	
雑費	22,430	
その他経費計	3,915,959	
事業費計		30,415,938
2 管理費		
(1) 人件費		
福利厚生費	2,470	
人件費計	2,470	
(2) その他経費		
広告宣伝費	33,000	
支払保険料	50,000	
通信交通費	1,110	
減価償却費	34,375	
消耗品費	57,533	
水道光熱費	120,000	
地代家賃	600,000	
貸借料	210,816	
接待交際費	3,240	
雑費	406,106	
その他経費計	1,516,180	
管理費計		1,518,650
経常費用計		31,934,588
当期経常増減額		
<b>III 経常外収益</b>		
1 固定資産売却益		

IV 経常外収益計			
経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			△3,478,444
前期繰越正味財産額			7,681,025
次期繰越正味財産額			4,202,581

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金  
受取寄附金振替額

II 経常費用

2. 事業費  
援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

様式例（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」）

令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人岡山なのはな

(単位：円)

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金	16,497	
普通預金	2,931,152	
未収入金	4,742,401	
仮払金	39,000	
前払費用	300,000	
流動資産合計		8,029,050
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	2	
什器・備品	130,629	
有形固定資産計	130,631	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
出資金	10,000	
敷金	300,000	
投資その他の資産計	310,000	
固定資産合計		440,631
資産合計		8,469,681
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
短期借入金	2,135,100	
未払金	2,132,000	
流動負債合計		4,267,100
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		4,267,100
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		7,681,025
当期正味財産増減額		△3,478,444
正味財産合計		4,202,581
負債及び正味財産合計		8,469,681

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
  - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
  - 1 指定正味財産
  - 指定正味財産合計
  - 2 一般正味財産
  - 一般正味財産合計

様式例（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（計算書類の注記）」）

以下に示すものは、想定される注記を例示したものです。該当事項がない場合は記載不要です。

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は、定率法  
無形固定資産は、定額法
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。
  - ・〇〇引当金
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。  
また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。
- (5) ボランティアによる役務の提供  
ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

3. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	A事業費	B事業費	C事業費	D事業費	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							
2. 受取寄附金							
3. 受取助成金等							
4. 事業収益							
5. その他収益							
経常収益計							
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当							
臨時雇賃金							
人件費計							
(2) その他経費							
業務委託費							
旅費交通費							
その他経費計							
経常費用計							
当期経常増減額							

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

6. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
・ 訓練費等給付金		19,708,425	19,708,425	0	助成金の総額は 19,708,425円です
合計		19,708,425	19,708,425	0	

7. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具	2,086,221	0	0	2,086,221	2,086,219	2
什器備品	1,178,842	165,000	0	1,343,842	1,213,213	130,629
無形固定資産						
ソフトウェア	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産						
出資金	10,000	0	0	10,000	0	10,000
敷金	300,000	0	0	300,000	0	300,000
合計	3,575,063	165,000	0	3,740,063	3,299,432	440,631

8. 借入金の内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	0	0	0	0
役員借入金	2,130,100	25,000	20,000	2,135,100
合計	2,130,100	25,000	20,000	2,135,100

9. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
支援事業収益	8,412,437	3,600,000
事業費		
水道光熱費	720,031	600,000
地代家賃	2,370,000	2,280,000
管理費		
水道光熱費	120,000	120,000
地代家賃	600,000	600,000
活動計算書計	12,222,468	7,200,000
(貸借対照表)		
短期借入金	2,135,100	2,135,100
貸借対照表計	2,135,100	2,135,100

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかに  
するために必要な事項

- ・ 現物寄附の評価方法
- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ 重要な後発事象
- ・ その他の事業に係る資産の状況

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

令和2年度 財産目録  
令和3年 3月 31日現在

特定非営利活動法人岡山なのはな  
(単位：円)

科目		金額	
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	手許有高	16,497	
普通預金	中国銀行	1,807,434	
普通預金	おかやま信用金庫	1,123,718	
未収入金			
岡山県国民健康保険団体連合会			
令和3年2・3月分障害福祉サービス費		8,708,061	
令和3年3月分ジャパンソーイングネットワーク他		902,462	
その他	社会保険料個人負担分	131,878	
仮払金			
従業員	市県民税	39,000	
前払費用			
前払家賃等		300,000	
流動資産合計			8,029,050
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具 スズキエブリイ他1台		2	
什器備品 複合機、パソコン他		130,629	
有形固定資産計		130,631	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
出資金	おかやま信用金庫	10,000	
敷金	■■■■■	300,000	
投資その他の資産計		310,000	
固定資産合計			440,631
資産合計			8,469,681
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金 ■■■■■			
未払金		2,135,100	
令和3年3月分職員給料他		1,846,864	
令和3年3月分社会保険料		285,136	
流動負債合計			4,267,100
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			4,267,100
正味財産			4,202,581



## 前事業年度の年間役員名簿

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

特定非営利活動法人岡山なのはな

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	岸 裕子		R2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬なし 年月日 ～年月日
2	副理事長	赤枝 勝		R2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬なし 年月日 ～年月日
3	理事	多田邦夫		R2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬なし 年月日 ～年月日
4				年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
5				年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
6				年月日 ～年月日	
7	監事	在本修一		2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬なし

### 【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員の住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。